

広

報

かわづ

November

11

2022年 No.603



ねらいをさだめて「えいっ！」

(10月9日 河津町スポーツ・健康フェスタ ニュースポーツ「モルック」)

Topics 1 証明書コンビニ交付開始のお知らせ

Topics 2 地域子育て支援センター「かわづっこひろば」オープン

＼ 12月末までにマイナンバーカードを作ろう！／

1月から住民票などの コンビニ交付が始まります

令和5年1月4日からマイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストアなどに設置されているマルチコピー機で住民票の写しなどが取得できるようになります。役場が開庁していない休日や、早朝、夜間でも証明書が取得でき、たいへん便利です。

コンビニ交付の利用には、マイナンバーカードが必要です。カードの申請から交付までは1～2カ月かかります。まだお持ちでない人は、早めに申請しましょう。



1. コンビニで証明書発行

▶利用できる人

マイナンバーカードを持っている人

▶取得できる証明書

住民票／印鑑登録証明書／所得証明書／
納税証明書／課税（非課税）証明書

▶利用できる店舗

全国のセブンイレブン、ファミリーマート、
ローソンなどマルチコピー機が設置されてい
る店舗

▶利用時間

6時30分～23時（土日祝日含む）
※年末年始（12/29～1/3）は除く

▶必要なもの

マイナンバーカード
（暗証番号 数字4桁）
証明書発行料金（1通200円）

※利用手順などの詳細は追ってお知らせします。



2. マイナンバーカードの申請は

マイナンバーカードをまだ持っていない人を対象に、11月から12月上旬にかけてQRコード付きのカードの交付申請書が地方公共団体システム機構から順次郵送されます。届いた申請書を利用してスマホや郵便でカードの申請ができます。

（郵送の対象外：75歳以上の人、令和4年中に出生または国外から転入した人、在留期間の定めのある外国人など）

▶4つの申請方法

- | | |
|------------|-----------|
| 1. スマートフォン | 2. パソコン |
| 3. 郵便 | 4. 証明用写真機 |

▶申請書がない人

役場窓口で申請書を再発行します。運転免許証などの身分証明書を持参してください。

▶カードの受け取り

申請から約1カ月後、役場から「交付通知書（ハガキ）」が届きます。必要書類を持参してカードを受け取りに行きましょう。

12月末までにカード申請をすると 最大2万円分のマイナポイントがもらえる

12月末までにカードを申請した人を対象に、最大2万円分のマイナポイントがもらえる申し込み期間中です。

（カードの申請期限が9月末から12月末に延長されました）

カードの受け取り後、マイナポイントの申し込み期限は令和5年2月末です。役場企画調整課では、ポイント申し込みのサポートを行っています。



【カードの申請・コンビニ交付に関する問い合わせ】 町民生活課 窓口係 ☎ 34-1932
【マイナポイントに関する問い合わせ】 企画調整課 企画調整係 ☎ 34-1924

河津町地域子育て支援センター11月6日オープン

遊びにおいでよ！ 「かわづっこひろば」へ

▲魅力的な遊具がいっぱいの施設内

河津町地域子育て支援センター「かわづっこひろば」

町では、「子育てしやすい」「子どもを産みやすい」まちづくりを目指し、令和3年度から地域子育て支援センター「愛称：かわづっこひろば」の建設を進めてきました。世界情勢の影響により、オープンが遅れていましたが、令和4年11月6日、いよいよオープンします。

施設は、子育て支援センター（子育てサロン）のほか、児童館、一時預かり保育、ファミリーサポートセンターを新設し、災害時や事前避難時には一時避難所として利用することもできます。

木のぬくもりを感じる落ち着いた雰囲気の中、木の香りに包まれながらおしゃべりをしたり、親子で積み木で遊んだり、絵本を読むことができます。

子育てに奮闘中のお父さんやお母さん。お孫さんのお世話に活躍中のおじいちゃんやおばあちゃん。みなさん、ぜひ一度「かわづっこひろば」に足を運んでみませんか？ きっと楽しい時間が過ごせます。

子育てに疲れたとき、悩んでいるとき、どうぞお越しください。子育てを応援するスタッフがお待ちしております。

Voice ～ オープンに寄せて ～



子ども子育て会議委員
河津町主任児童委員
いなもと あつよ
稲本 温代さん

子ども子育て会議委員として、施設について協議を重ねてきました。「かわづっこひろば」の完成によって子どもたちを取り巻く環境が少しでも向上し、子育てしやすいまちづくりの一助になることを期待しています。ぜひ皆さんご利用ください。

Message ～ かわづっこひろば完成にあたって ～

愛され親しまれる子育て施設に

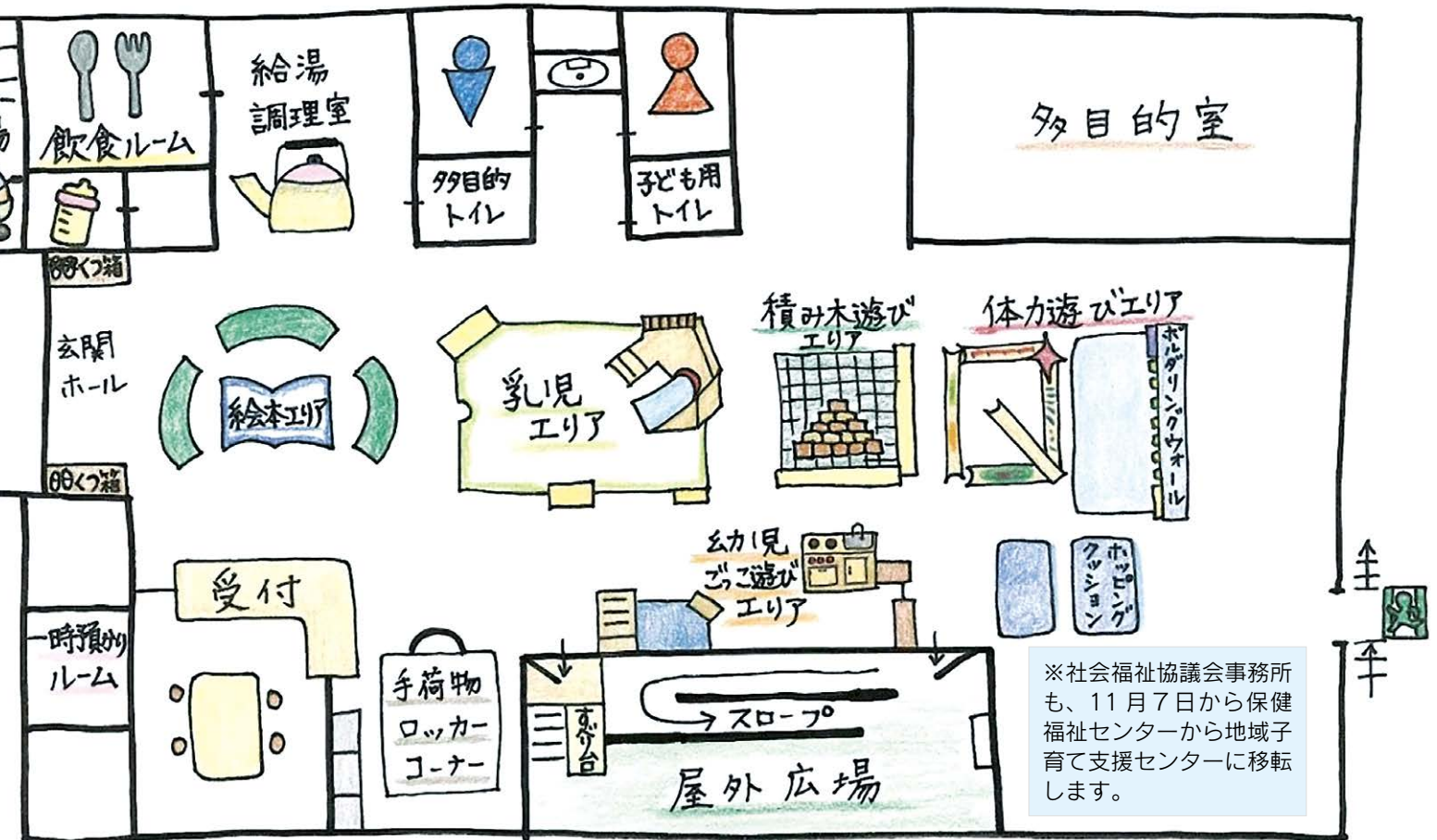
待望の地域子育て支援センターが完成しました。地域の皆さんの期待も大きく、近年増えた移住定住の子育て世代のみなさんから期待の声も寄せられています。多くのみなさんに活用していただき、施設の完成を一步として、地域ぐるみの子育て支援の輪が広がり、河津らしい魅力のあるまちづくりにつながることを期待しています。

愛称である「かわづっこひろば」のように町民のみなさんに愛され、ボランティアの皆さんのご協力や支援員とともに、多くの子育て世代に親しまれる中身の充実した運営にこれからも力を注いで行きたいと思います。



河津町長
岸 重宏

施設の紹介



※社会福祉協議会事務所も、11月7日から保健福祉センターから地域子育て支援センターに移転します。

施設概要

建築面積	825.8㎡ (鉄骨造平屋建て)
延床面積	651.8㎡
敷地面積	2,127㎡
建設費用	約4億2,600万円
主な機能	保育室 (絵本エリア、乳児エリア、積み木遊びエリア、体力遊びエリア、幼児ごっこ遊びエリア)、多目的室、一時預かりルーム、飲食ルーム、授乳コーナー、屋外広場 ほか



▲施設外観

施設は、子どもの成長段階や興味関心に応じたエリアに分かれています。

子育てサロン



現在、保健福祉センター2階にある子育てサロンも、11月6日から「かわづこひろば」へ移転します。引き続き、遊びに来てください。

支援員のみなさん



4人の支援員がサポートします。

(左から) 土屋 眞希さん
竹内 和美さん
飯田 由枝さん
久我谷 芳子さん

「かわづっこひろば」は
どなたでも利用できます。
(未就学児は保護者同伴)
初回に利用登録が必要になります。

【開館時間】 9時30分～16時30分

【利用料金】 無料

※一時預かり保育、ファミリーサポートを
のぞく

【休 館 日】 毎週火曜日・祝日・
年末年始（12/28～1/3）

●一時預かり保育

子育て中の保護者が、用事やリフレッシュをした
い時に、乳幼児を一時的に預かります。

【利用料金】 1時間…500円（保険料含む）

2人目半額

【利用条件】 町内在住者に限る

生後6ヵ月児～未就学児まで

1日最大3時間、月6日以内

【申し込み】 原則、利用したい3日前までに
申し込み

●ファミリーサポートセンター

支援員が、乳幼児や児童の預かりなどのサポート
を受けたい人と、サポートすることができる人との
連絡や調整を行います。

【利用料金】 平日…1時間 600円

土日祝日…1時間 700円

2人目半額

【受付時間】 9時30分～16時30分

（施設開館時間に随時受付）



【問い合わせ】

河津町地域子育て支援センター

☎ 36-3175

幼児ごっこ遊びエリア



“ショーウィンドウのあるお店”は、子
どもの想像の世界を広げてくれます。
「いらっしやいませ！」今日はどんなお
店が開かれるのかな？

積み木遊びエリア



こだわりの木のおもちゃや積み木は、子
どもたちの創造力、共生意識を育てます。
どこまでも高く積めるので挑戦してみて
ください。

体力遊びエリア



クライミングウォールやバランスボ
ード、ホッピングで思いきり体を動かす心
地よさを感じてください。

ベビーカー
置き場

↓
役場庁舎

まちの 出来事

親子で仲良くゴール！

さくら幼稚園 運動会

さくら幼稚園運動会が9月23日、南小学校グラウンドで行われました。台風15号の影響で天候が心配されましたが、当日は園児らの願いが通じ、無事開催できました。園児たちは、たくさんの声援を受けながらかけっこやリズム表現など練習の成果を元気いっぱいに披露しました。

3年ぶりに行われた親子競技「虫取り名人レッツゴー！（年長）」と「まっけてドラえもん！（年少中）」では、保護者と協力しながら仲良くゴールを目指しました。



1_ 年長親子競技「虫取り名人レッツゴー！」で仲良くゴールを目指す親子
2_ かけっこ「よーい、どん！」で観客の声援を受けて力いっぱい走る年少園児
3_ リズム表現「ヤングマン」でリズムにあわせて踊る年中園児

地元の特産わさびを学ぶ

ヘルスマイト研修

ヘルスマイト研修が9月27日、役場調理実習室で行われ、河津町食生活推進員18人が参加しました。講師に山城屋山葵店の山城好一さんを迎え、わさび伝承の歴史や種類、すり方などの調理法、三杯酢漬けの作り方を学びました。調理実習では、わさびを使ったおにぎり「泣き飯」を作り、参加者たちは地元の特産について理解を深めました。



わさびの調理法について身をのりだして聴く参加者

ドライバーに交通安全を呼びかける



交通事故防止を呼びかけ

秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動が9月21日から30日にかけて行われ、河津駅周辺では21日朝、街頭指導・広報活動を行いました。

交通事故防止を目標に、交通安全運動ののぼり旗を持った町交通安全対策委員や町議会議員ら20人が、通学中の子どもや通勤中のドライバーに啓発品を配布し、交通安全に対する注意を呼びかけました。

河津川の秋の味覚ズガニ

河津川ズガニ漁 解禁

河津川では「ズガニ」の呼び名で親しまれるモクズガニ漁が10月1日に解禁しました。10月13日には、河津川非出資漁業協同組合の組合員が前日の夜に仕掛けた「もじり」と呼ばれるかごを引き上げると、甲長10センチほどのズガニ約20匹がかかっていました。

同漁協によると今年の漁獲量は例年並とのことでした。ズガニ漁は来年2月末まで行われます。



「もじり」にかかったズガニを手にする組合員

椅子立ち上りに挑戦する参加者



民間連携で通いの場活性化

民間活力による通いの場支援事業

民間活力による通いの場支援事業が10月6日、ふれあいホールで行われ町内の運動自主グループフレッシュクラブ会員23人が参加しました。健康運動指導士の指導のもと、片足立ちや椅子立ち上がりなどの体カテスト、血管年齢や体組成測定を行いました。参加者は「運動をしているので健康だと思っていたけれど、測定して弱いところが分かった」と健康状態を再認識しました。

スポーツ・健康の秋



▲体カテストで立ち幅跳びに挑戦



▲「モルック」に夢中になる子ども



▲健康ブースで体組成チェック

スポーツで楽しく健康増進

河津町スポーツ・健康フェスタ

河津町スポーツ・健康フェスタが10月9日、河津桜観光交流館駐車場で行われました。会場には体組成や野菜摂取量などを測定する健康ブースや、上体起こし、立ち幅跳びなどを計測する体カテストブースが設けられ、大人から子どもまで幅広い年齢の人が自分の健康状態を確認しました。

レクリエーションブースでは、ニュースポーツやボルダリング、けん玉、Eーバイク体験を楽しむ子どもや家族連れなどが見られました。ニュースポーツ「モルック」は、木の棒（モルック）をピンに投げ、倒した数が50点を先取すると勝利するゲームで、上手く当たると「やった！」と夢中になって投げている子どもがたくさんいました。このほか、ラーメンやクレープなどのキッチンカーも出店し、多くの来場客でにぎわいました。



栄養士の平山先生と一緒に

MY 76 DREAM



栄養士になりたい

川尻 怜奈さん

かわしり れな
笹原
南小学校6年

南小の栄養士の平山先生が、時々学校に来てくれます。そして、わたしたちの様子を見たり、食べ物のお話をしたりしてくれます。先生はとても詳しく教えてくださいました。先生の話の話を聞くと、自分も栄養に

わたしの将来の夢は、栄養士です。きっかけは、家で取り組んでいるチャレンジタッチです。その中のコーナーで栄養士について説明されていたものを見て、興味が湧きました。

栄養士は、栄養のバランスを考えて献立を立てます。カロリーを計算してその年齢にあったカロリーにすること、赤・黄・緑の栄養がバランスよく入ることを大事にしています。

わたしも、11月に家庭科で一食分の献立を考えて、調理をする勉強をします。自分たちで考えることは難しいですが、楽しみでもあります。その実習で勉強したことを、家でもできるように、しっかりと組みたいと思います。

詳しくなったような気分になります。平山先生が考える献立はバランスが良いだけでなく、何よりおいしいです。給食を食べ終わった時、食べている様子や食器の片付けの様子を見に来てくれることもあります。わたしにとって先生と話せるチャンスです。「今日もおもしろかったです！」と伝えるとすごく喜んでくれます。

わたしは、栄養士の平山先生が、時々学校に来てくれます。そして、わたしたちの様子を見たり、食べ物のお話をしたりしてくれます。先生はとても詳しく教えてくださいました。先生の話の話を聞くと、自分も栄養に



▲河津浜でのE-BIKE試乗会

河津町地域おこし協力隊通信

ふるさと定期便 vol.7



小澤 美紀 (50歳)

長野県岡谷市出身。2020年4月、河津町地域おこし協力隊に就任。観光協会オンラインショップ運営を担当。



<https://www.facebook.com/kawazu.kyouryokutai/>

E-BIKE、天城甘茶をPR

河津町観光協会では7月にE-BIKEのレンタルを開始し、観光客の足として、また町内の方にも利用いただき、好評をいただいています。

これまでに鉢ノ山や河津浜での試乗会や、河津桜観光交流館から河津七滝や三段滝へ行くモニターツアーを行いました。普段は運動しない60代、70代の方も「滝までの坂道もぐんぐん登って行けて楽しかった」と話していました。

9月末まで予定していたレンタル料金半額サービスを年内いっぱいまでに延長しました。

これからスポーツの秋を迎えますのでE-BIKEで町内を周っ

てみませんか？

10月20日～23日には、静岡市で行われた『世界お茶まつり2022』で沢田区と谷津区に協力いただき、天城甘茶のPRをしました。天城甘茶は、天城の地名の由来になったとも言われています。これから、この貴重な天城甘茶を多くの人に知ってもらい、河津の特産品として広めていければと思っています。

また、コロナの影響で控えていた姉妹都市白馬村との交流も再開します。11月12日～13日には白馬村から蕎麦打ち名人を招き、新そばの手打ち蕎麦実演と白馬の物産市を企画しています。お楽しみに！

11 図書館カレンダー November 2022

1 TUE	
2 WED	
3 THU 休館日 (文化の日)	
4 FRI はらべこあおむしの会	
5 SAT	
6 SUN	
7 MON 休館日	
8 TUE	
9 WED 時間のはこぶね	
10 THU はらべこあおむしの会	
11 FRI	
12 SAT 幼児のおはなし会	
13 SUN プログラミング教室①	募集終了
14 MON 休館日	
15 TUE	
16 WED 時間のはこぶね	
17 THU はらべこあおむしの会	
18 FRI	
19 SAT	
20 SUN プログラミング教室②	募集終了
21 MON 休館日	
22 TUE	
23 WED 休館日 (勤労感謝の日)	
24 THU はらべこあおむしの会 / ブックスタート13時～	
25 FRI 雑誌配布開始～(於:文化の家ホール)	
26 SAT	保存期間が過ぎた雑誌を無料配布(※ひとり10冊まで。持ち帰り用の袋は各自で用意してください。)人気の雑誌はすぐになくなるのでお早めに!
27 SUN	
28 MON 休館日	
29 TUE	
30 WED 休館日 (館内整理)	

おはなし会

- ◆小学生向け…時間のはこぶね (毎週水曜 15:50～16:20)
- ◆乳幼児向け…はらべこあおむしの会 (毎週木曜)
0～2歳児向け 10:10～10:30
2・3歳児向け 10:40～11:00
- ◆幼児向け…幼児のおはなし会 (第3土曜10:00～10:30)

町立文化の家

図書館だより

<https://www.town.kawazu.shizuoka.jp/library/>
 〈開館時間〉 9時～18時 土・日は17時まで
 〈休館日〉 月曜・祝日・月末日
 岡町立文化の家図書館 ☎34-1115

No.235



第13回文化の家読書会

川端康成没後50年 現地・伊豆で『伊豆の踊子』を読み直す

講師：原田 正己先生 (元・下田高校校長)

定員：約10名 【要予約】

第1回 12月10日(土) 10時～

「学生靴と太鼓 ～私と踊子が背負うもの～」

第2回 12月17日(土) 10時～

「旅の真相と執筆の裏側 ～伊豆の旅と執筆の背後に潜むもの～」

※各回90分程度 (休憩あり)

大人の読書スタンプカード

秋の読書週間にちなみ「大人の読書スタンプカード」をカウンターで配布しています。ゴールの100冊でプレゼント、11月中旬に7冊借りるとプチプレゼントがあります。

※ 読書週間を過ぎても利用できます。

※ 昨年のカードが残っている人は、そちらを引き続きご利用いただけます。

図書館利用者が選ぶ一冊
 榎原 なつ美さん (笹原・30代)
 「モモ」
 (ミヒヤエル・エンデ作 大島かおり訳 岩波文庫)
 一度は手にした方多いのではないだろうか？ モモという円形劇場の廃墟に住む女の子が、「時間を盗む」灰色の男たちから、みんなの時間を取り戻す話です。
 この物語は子どもだけでなく、現代に生きる大人も共感できると思います。読み終わる頃には、誰もが持っている「時間」や「幸せ」とは何かなど『問い』が生まれてきます。
 主人公のモモも不思議な子で、「聴く」とはどういう事か教えてくれます。色々な気づきがある物語です。



◀モモ

200字のスケッチ vol.19

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。貸出中の場合は予約できます。

書名 (一般書)	著者名	出版社	書名 (児童書)	著者名	出版社
サステナブルな自炊生活 一小さな工夫で捨てずに楽しむ	しらいし やすこ / 著	朝日新聞出版	言葉を生きる	池田 晶子 / 著	筑摩書房
血糖値がどんどん下がる 1分早歩き	玉谷 実智夫 / 著	自由国民社	月別カレンダーで1からわかる！日本の政治 ハンディ版	伊藤 賀一 / 監修	小峰書店
私らしく、働くということ	—	主婦の友社	チャコウラさんの秘密を知りたい！ナメクジの話	宇高 寛子 / 著	偕成社
田中清玄 二十世紀を駆け抜けた快男児	徳本 栄一郎 / 著	文藝春秋	どたばたへなちょこ探偵団	藤本 ともひこ / 作	文研出版
ロストスピーシーズ	下村 敦史 / 著	KADOKAWA	デンタウン	中垣 ゆたか / 作	世界文化社

今月のテーマ

ココロを育てる 『ココロ貯金』

健康増進課 ☎34-1937

かわづで子育て

かわいく

■育児相談

と き 12月6日(火)
10時～11時30分

ところ 保健福祉センター
ふれあいホール

対象者 子育て中の保護者

内 容 身体測定、離乳食や子どもの
食事に関する相談、育児相談、

持ち物 母子健康手帳

■健康相談および母子健康手帳交付

と き 11月21日(月)、12月5日(月)
13時30分～15時30分

ところ 保健福祉センター

持ち物 ・妊娠届出書(病院で配付さ
れた場合は持参)
・個人番号カードまたは通知
カード
・身元の確認ができるもの
(写真付きでない場合は2種
類持参)
・印鑑

■健診事後教室(登録制)

と き 11月29日(火)
①未就園児
10時30分～11時45分

②幼稚園年少以上
14時30分～16時

ところ 保健福祉センター
ふれあいホール

河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について
専門スタッフが相談に応じます

☎0120-560-655(年中無休)

お子さんの「ココロ貯金」貯まっていますか？
子育てには、ココロの地盤である「自己肯定感」を養うことが重要とされています。
「自己肯定感」とは、「自分は短所もあるけれど、自分のことが好きだ」と思う、「自分は大切にされるべき人、価値ある人なのだ」と思う感覚のことです。
この感覚は、親からのプラスのふれあいで少しずつ貯めることができます。それを「ココロ貯金」と呼んでいます。「ココロ貯金」が貯まっていると、今後、人生で壁に直面したときに、頑張る力になります。

■ふれあいで貯める
「ココロ貯金」の貯め方は難しいものではなく、抱っこする、手をつなぐ、頭をなでる、添い寝をする、膝に座らせる、話をよく聞く、あいづちを打つ、感謝をすることです。
ふれあいで「ココロ貯金」を貯めよう



減ってしまいます。もちろん時には叱ることも必要だと思いますが、次の点に気をつけましょう。
●感情的にならない
●短い時間で、具体的に何が間違っていたのかを伝える
●他の子どもと比べて叱らない
●叱ったことに対し、子どもの行動が少しでも変化していたら、そのことをほめる
叱った後も、プラスのふれあいでフォローしながら、コツコツ「ココロ貯金」を貯められるといいですね。
健康増進課 石井 朋代 保健師

住み慣れた河津町で年をとってもいきいきと暮らしていくための

社会資源マップがパワーアップしました

☎34-1938

誰でも年を重ねれば、心身の機能は衰えてしまうものです。これを「フレイル」と言い、進行すれば介護が必要となる危険性の高い状態を指します。しかし、早い時期に生活習慣を見直すことで健康な状態に引き返すことが可能です。この冊子は、いつまでも自立して暮らせるように、健康づくりや生きがいつくり、生活を安心して送るための情報を紹介しています。

新たに21の社会資源情報と今の自分の状態を知るためのチェックリスト、災害等緊急・ライフライン連

絡先一覧を追加して160以上の情報を掲載しました。

も っといきいき・はつらつとしたい人、ちょっとした生活上の困りごとのある人は必見です。自分や家族のための活用だけでなく、最近では「友達に見せるよ」、「地区の一人暮らしの高齢者に渡すよ」と、地域の助け合いにも活用されています。

社会資源マップは保健福祉センターで配布しています。(希望者には郵送可。)



町議会議員10人が決定

投票率は65・41%

任期満了に伴う河津町議会議員選挙が10月2日に行われ、即日開票されました。

今回の選挙は、定数10人に対して現職8人、新人3人の計11人が争う少数激戦となりました。

当日の有権者数は男性2861人、女性3071人、計5932人、投票総数は3880人でした。投票率は65・41%で前回に比べて7・02ポイント下回りました。町議会議員の任期は4年間です。

議長に遠藤議員

選挙後初の町議会が10月11日に行われ、正副議長をはじめとする議会人事が決まりました。議長に遠藤嘉規議員、副議長には大川良樹議員が選任されました。



▲当選証書を受け取る初当選した正木議員（左）と北島議員（右）

開票結果

結果	氏名	得票数
当選	大川良樹	602票
当選	渡邊弘	486.687票
当選	宮崎啓次	436票
当選	上村和正	395票
当選	正木誠司	380票
当選	渡邊昌昭	378.312票
当選	遠藤嘉規	357票
当選	桑原猛	317票
当選	北島正男	214票
当選	稲葉静	206票
	鈴木篤	68票

有効投票数 3,840票

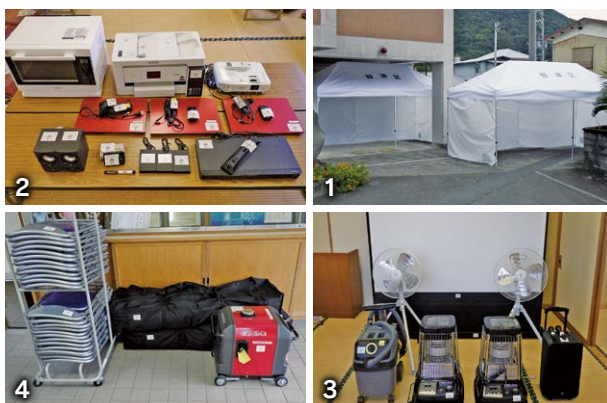
無効票 40票

地区の活動向上のため備品購入

宝くじの社会貢献広報事業として、一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの収益金を財源に、地域のコミュニティ活動の推進のため、必要な備品や集会施設の整備などに対して助成を行っています。

今年度は、谷津区がこの助成を受けて備品を購入しました。

谷津区は、コミュニティ活動のためにテントや折り畳み椅子、ストーブや扇風機、パソコンとプリンター、スクリーンとプロジェクター、発電機など計19種類を購入しました。この備品によって、今後の活発なコミュニティ活動が期待されます。



谷津地区が整備した備品 1_テント 2_パソコンとプリンターなど 3_ストーブや扇風機など 4_発電機など

河津花の会 花壇コンクール

田中地区の花壇が最優秀賞

かわづ花の会（細川平吉会長）はこのほど、町内花壇コンクールを開催しました。コンクールには町内6地区が応募し、同会運営委員や地区班長、県賀茂農林事務所担当者が審査を行いました。

猛暑の中、どの地区も手入れが大変でしたが、会員同士で協力し合い、色彩豊かな花壇となりました。最優秀賞に田中地区、優秀賞に峰地区、町長賞に湯ヶ野地区が選ばれました。



最優秀賞に輝いた田中地区花壇

8/2~4 2年ぶりのサマーキャンプ開催 ふるさと緑の少年団 サマーキャンプ

ふるさと緑の少年団サマーキャンプが、8月2日から4日まで西伊豆町で行われ、団員32人が参加しました。この2年間は、新型コロナウイルス感染拡大により実施することができませんでしたが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策や安全管理の面から2グループに分けて実施しました。

NPO法人伊豆自然学校の方々に講師として、シーカヤックや海水浴を楽しみました。夜はカレーを作りみんなで美味しく食べました。普段はできない体験をして、夏の思い出となりました。



▲シーカヤックの乗り方を教わる団員



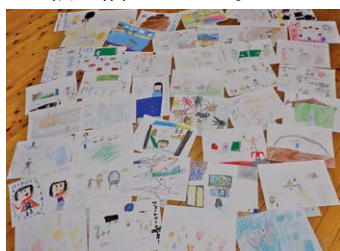
▲協力してカレーを作る団員

10/1 未来の夢を描こう 遊び名人塾 ものづくり体験

10月1日に「第4回遊び名人塾ものづくり体験」が行われ塾生43人が参加しました。

塾生たちは『未来の夢を描こう』を題材に、さまざまな夢や将来の姿などの絵を描きました。

完成した作品は11月3日～6日に行われる河津町民文化祭で展示します。



完成した絵▶

Book 5冊の手作り絵本を増刷 『わらしべ会』手作り絵本普及版

町教育委員会では、令和元年度から『わらしべ会』の手作り絵本の普及活動をしています。

今年度は『河津の伝説 火防地蔵』『足を切られた仏様』『ほうそうばあさん』『長野原のおはなし』『見高のべんてんさま』の5冊を作成しました。

文化の家図書館で貸出していますので、ぜひこの機会に手にとってみてください。



▲今年度増刷した絵本



対象
平成14年4月2日生
平成15年4月1日生
河津中学校体育館

ところ
令和5年1月8日(日)
午前10時開式

とき
民法の改定により「成人」が18歳となったためです。
開催します。

今年度から「成人式」に替わり「二十歳の集い」を開催します。

令和4年度
はたち
『河津町二十歳の集い』

第23回

しずおか市町対抗駅伝

令和4年12月3日 ± 10時 静岡県庁前スタート

第23回静岡縣市町対抗駅伝競走大会が12月3日に静岡市で開催されます。

大会に出場する河津町派遣選手団の選手21人が決まりましたので紹介します。

選手は当日に向けて練習を重ねていきます。昨年に続き、新型コロナ感染拡大防止のため無観客での開催となりますが、みなさんの応援をよろしくお願いします。

河津町派遣選手団紹介

監督：大坪 宏さん

コーチ：村串 弘親さん



吉森 温究さん
西小6年=川横=



堀江 陽太さん
西小6年=上佐ヶ野=



西村 渚さん
南小6年=浜=



酒井 聖夜さん
南小5年=笹原=



稲葉 昊希さん
河津中3年=笹原=



田畑 煌静さん
河津中3年=下峰=



島田 隼弥さん
河津中2年=沢田=



加納 春輝さん
河津中2年=谷津=



金指 星来さん
河津中3年=田中=



酒井 鈴奈さん
河津中2年=笹原=



佐々木 莉子さん
河津中1年=笹原=



菊池 祐明さん
飛龍高3年=下佐ヶ野=



土屋 光叶さん
下田高2年=谷津=



酒井 涼帆さん
下田高2年=笹原=



片山 径介さん
南小教諭=大堰=



鈴木 丈太さん
信州大院2年=浜=



石原 誠也さん
河津町役場=笹原=



飯田 真子さん
稲取小教諭=見高浜=



中谷 桐子さん
県下田土木=浜=



鈴木 健五さん
河津西小校長=浜=



鳥澤 祐一さん
稲取高教諭=筏場=

主将

走行区間

第1区	第2区	第3区	第4区	第5区	第6区
3.673km	1.903km	1.715km	3.549km	6.855km	3.911km
中高 女子	小学 男子	小学 女子	中高 女子	高校 男子	40歳以上 男女

第7区	第8区	第9区	第10区	第11区	第12区	1,500m レース
3.564km	3.02km	1.619km	3.051km	4.31km	5.025km	
中学 男子	中学 女子	小学 男女	一般 女子	中高 男子	一般 男子	小学 男女

今月の納税

後期高齢者医療保険料4期

11月30日(水)が納期です。

健康増進課 ☎34-1937

国民健康保険税5期

11月30日(水)が納期です。

町民生活課 ☎34-1928

マチイロ
広報かわづ配信中



お知らせ

町水道料金を免除します

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、物価高騰等の状況を鑑みて、町民生活および経済活動の負担を軽減するため、町水道使用料金を次のとおり免除します。

対象検針

令和4年10月通常検針分全額

(使用：令和4年8月中旬～10月中旬)

対象者 すべての給水契約者

家庭用や営業用を問いません

手続き 利用者の手続きは不要です

町 水道温泉課業務係 ☎34-1954

11月11日から17日は「税を考える週間」です



テーマ
これからの社会に向かって

国税庁では、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、国税庁ホームページで様々な情報を提供しています。私たちの暮らしを支える税について、ぜひこの機会に考えてみてください。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。
<https://www.nta.go.jp>

税を考える週間

検索



住宅用火災警報器の点検

10年たったら『とりカエル』

消防法改正により、住宅用火災警報器をすべての一般住宅に設置することが義務づけられてから10年が経過しました。交換の目安は10年と言われています。定期的に作動点検を行いましょう。

まだ設置していないご家庭は、大切な家族や自身の生命と財産を守るためにも早期に設置しましょう。

▶点検方法

1. 本体のボタンを押すか付属の紐を引く。
2. 正常な場合、正常を知らせる音声や警報音が鳴る。
3. 反応しない場合はすぐに交換を！

町 下田消防本部予防課 ☎22-1849

猫砂はトイレに流さないで！

し尿処理施設に猫砂が混じった浄化槽汚泥が持ち込まれる事案が発生しました。

紙製や木製の猫砂の中には、「トイレに流せる」と表示されている商品がありますが、水にはぐれることなく浄化槽に溜まります。そのような猫砂は施設内でも処理できないため、外部に放流されないよう、職員が手作業で回収しています。

トイレメーカーでは「トイレットペーパー以外の紙は故障の原因となるため流さないで下さい」と禁止しています。「トイレに流せる」、「水にはぐれる」と表示されている猫砂や除菌シートなどの商品は、ご家庭のトイレや浄化槽、し尿処理施設の詰まりや故障の原因となることがありますので、使用後はトイレに流さず「燃やすごみ」として捨てるよう、ご協力をお願いします。

猫砂は燃やすごみに▶

町 東河環境センター

☎0557-95-7111



不動産相続登記の義務化

～あなたと家族をつなぐ相続登記～

相続登記・遺産分割を進めましょう

令和5年4月1日から遺産分割のルールが変わります。また、令和6年4月1日からは土地や建物の相続登記の申請が義務化されます。相続した自分の権利を大切にするとともに、次の世代につながる相続登記や遺産分割のことをしっかり考えてみませんか。

詳しくは「法務省 所有者不明」で検索、または法務省ホームページをご確認ください。



▲法務省ホームページ

なくそう



町 静岡地方法律局

☎054-254-3555

11～12月滞納整理強化月間

● 納期限内の納付をお願いします

県と市町は、11月と12月を「滞納整理強化月間」と位置づけ、共同で滞納整理に取り組みます。税金は、福祉・教育などの行政サービスやまちづくりに使われる大切な財源です。納期までに納めていない税金がある人は、早めに納付をお願いします。

● 町税を滞納すると

納期限までに町税を納めない人には「督促状」を送付し自主的な納付を推進しています。



納期限内に納付しないと、本来の税額のほかに「督促手数料」や「延滞金」も納めることになります。特別な理由がなく納税の意思が認められない滞納者には、財産の差し押さえや住居などの捜索を行います。

● 安心・便利な「口座振替」

町では、口座振替による納税を推奨しています。町民生活課と町指定金融機関にある口座振替依頼書を記入し、金融機関へ提出してください。

● 納税に困ったら相談を

災害や盗難被害、本人や家族の病気、事業の廃止や失業など、納期限までに納税ができない場合は、町民生活課徴収係にご相談ください。

町 町民生活課徴収係 ☎34-1928

会社を元気に！

中退共の退職金制度

国が掛金の一部を助成

掛金は全額非課税

管理がカンタン



詳しくはホームページをご覧ください

中退共

検索

独立行政法人勤労者退職金共済機構

中小企業退職金共済事業本部

TEL (03) 6907-1234

ひとの動き

戸籍だより

(9月1日～30日届出)



※このコーナーに掲載を希望しない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

(10月1日現在)

人 口	6,777 人	前月比	(-10)
(男)	3,294 人		
(女)	3,483 人		
世帯数	3,313 世帯	前月比	(+5)

相 談

身近なこと生活相談へ

と き 12月7日(水)10時～15時
ところ 役場 第2会議室
図 社会福祉協議会 ☎34-1286

人権・行政相談

と き 12月7日(水)10時～15時
ところ 役場 第2会議室
図 町民生活課窓口係 ☎34-1932

日本年金機構出張相談

三島年金事務所の職員が年金制度についての質問や年金の請求、各種書類の提出などを受け付けます。電話予約が必要です。

と き 12月1日(木)
10時～12時、13時～15時
ところ 河津町役場(要予約)
図 健康増進課保険年金係
☎34-1937

と き 12月8日(木)
9時～12時、13時～14時
ところ 下田市役所(要予約)
図 下田市役所市民保健課
☎22-3922

介護・法律相談

と き 11月16日(水)
介護相談 10時～12時
法律相談 13時～15時
ところ 保健福祉センター 相談室
法律相談は事前に予約してください。
図 社会福祉協議会 ☎34-1286

介護相談

介護に関するお問い合わせ、相談を受け付けています。

と き 月曜日～金曜日
9時～16時 随時受付
ところ サンシニア河津 相談室
図 サンシニア河津 ☎32-3203

女性の人権ホットライン

ひとりで悩まず相談してください
11月18日(金)から11月24日(木)
は「女性の人権ホットライン」強化週間です。女性の人権に関する悩みを解決するため、専用相談電話「女性の人権ホットライン」を設置しています。

夫やパートナーからの暴力やストーカーなど女性の人権でお困りの人は電話相談してください。

と き 11月18日(金)～11月24日(木)
8時30分～19時
土日は10時～17時
電 話 0570-070-810
図 静岡地方法務局人権擁護課
☎054-254-3555

社会保険労務士無料相談

県社会保険労務士会三島支部下田地区会では、労働・社会保険に関する無料相談を行います。お気軽にご利用ください。(予約不要)

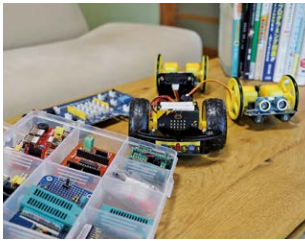
と き 12月9日(金)
10時～15時
ところ ハローワーク下田 1 階会議室
内 容 労働相談(解雇/雇止め/賃金不払/労務管理上の疑問)、年金相談(在職中の年金の仕組み/支給の繰り上げ・繰り下げ/適用事業所の範囲拡大/障害年金の受給要件)、各種助成金など

図 野口弘宣労務行政士事務所
☎27-1446

障害者のための就労相談会

障害のある人の就職や生活面での相談、障害のある人たちを雇用する事業主などの相談に応じます。事前に予約してください。

と き 11月15日(火)
13時30分～15時30分
ところ 保健福祉センター相談室
図 賀茂障害者就業・生活支援センター「わ」
☎22-5715



現在準備中のプログラミング教室で使う教材

kawazu-jin

河津人

宇成さんは、コンピュータシステムの設計や管理などを担当するITシステムコンサルタントとして、妻の寛子さんと河津からリモートで仕事を続けています。

河津に来てよかったことは、野菜や魚がおいしいことや趣味のアウトドアを気軽に楽しめることなどたくさんあります。

呉羽宇成さん、寛子さん夫妻は、昨年12月に河津に移住しました。横浜市出身の宇成さんは、幼少期に家族で下田を頻繁に訪れ、その後もダイビングや釣りなどをするため伊豆に通っていました。老後は伊豆に住みたいと考えていたところ、コロナ大流行による行動制限などがきっかけとなり、予定より早く移住することになりました。

プログラミングでお返しを



株式会社 ケイ・トリス

呉羽 宇成さん 寛子さん

くれは たかなり・ひろこ

大堰 53歳・43歳

ITシステムコンサルタントとして数々の企業のシステム開発などに携わる。夫婦ともにキャンプや釣り、ダイビング、乗馬などアウトドアが趣味。自宅の敷地でのキャンプや愛車のミニキャンピングカーで車旅などを楽しんでいる。

宇成さんは、コンピュータシステムの設計や管理などを担当するITシステムコンサルタントとして、妻の寛子さんと河津からリモートで仕事を続けています。

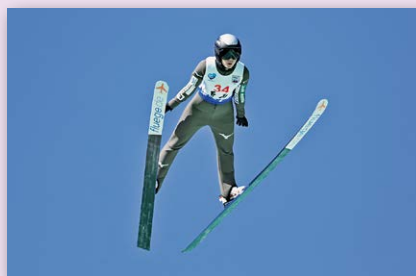
河津に来てよかったことは、野菜や魚がおいしいことや趣味のアウトドアを気軽に楽しめることなどたくさんあります。

宇成さんは、コンピュータシステムの設計や管理などを担当するITシステムコンサルタントとして、妻の寛子さんと河津からリモートで仕事を続けています。

河津に来てよかったことは、野菜や魚がおいしいことや趣味のアウトドアを気軽に楽しめることなどたくさんあります。

姉妹都市 長野県白馬村通信

第101回全日本スキー選手権大会 スペシャルジャンプ競技



宮嶋林湖選手（白馬村出身）

10月21日、23日に、第101回全日本スキー選手権白馬大会スペシャルジャンプ競技が開催されました。

21日はノーマルヒル競技、23日はラージヒル競技が行われ、小林陵侑選手、山本涼太選手、高梨沙羅選手など、北京オリンピックで活躍した日本のトップ選手が多数出場しました。

23日のラージヒルでは丸山村長が飛び入りで実況アナウンスと優勝者インタビューを行い、会場は大いに盛り上がりました。

また、白馬村出身の宮嶋林湖選手はラージヒル種目において第5位に入賞を果たしました。

編集後記

「かわつっこひろば」という愛称は多くの人に親しんでもらえるようにと願いを込め、話し合いや意思疎通をはかる共通の場を意味する「広場」とまちの子ども「かわつっこ」を合わせ名付けられたものです。取材でひと足早く施設の

中に入らせてもらいました。入口に立つとふわりと木の香りが漂い、かわいらしい遊具とやわらかな日差しが差し込む室内が広がります。新たな場所でかわつこたちの笑い声が響きわたり豊かな交流が生まれるのが楽しみです。(C)